

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
315	身体障害者ミニデイサービス事業	01	01	一般会計	
5	障がいのある人の自立した生活を支える	03	03	民生費	
		01	01	社会福祉費	
		04	04	障害福祉費	
		102	102	障害者保護費	
		04	04	身体障害者保護事業	
担当部課名	健康福祉部 高齢障害課		細目		
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	22-9657		細々目

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	就労を希望する重度身体障害者で授産施設通所の対象とならない者	就労の場並びに各種サービスを提供し、生活意欲の向上及び生活の質を高める			
本年度事業内容	<p>●伊賀市身体障害者ミニデイサービス事業                      事業の実施は、知的障害者授産施設「上野ひまわり作業所」に委託                      対象者：市内に住所を有する身体障害者療護施設入所要件に該当する程度の在宅の重度身体障害者又はその介護を行う者                      利用負担：無料。ただし、各種事業に伴う原材料費等の実費相当額は、利用者の負担。</p>				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市身体障害者ミニデイサービス事業実施要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	2,710	2,798	2,800
委託料	2,710	2,798	2,800
その他			
合計(A+B)	3,430	3,518	3,520
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	3,430	3,518	3,520
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者数	日	395	200	0			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
対象者適用比率 (この事業による施設利用者／重度身体障害者手帳所持者)	重度身体障害者の手帳所持者を分母とし、ひまわり作業所の利用者を分子とする対象者の適用比率を指標とする。	%	1.7 目標 ( 100 )	1.8	2
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> <li>平成7年度から旧上野市において実施されていますが、伊賀市になり今後伊賀市全体でこの事業を実施していくのか検討する必要がある。</li> <li>障害者自立支援法の施行に伴い、地域生活援助事業に組み入れるべく検討する。</li> </ul>
--

評価	必要性	3	実施方法については、検討する必要がある。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	2		
				D